



奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
 ■会長：小西敏文 ■副会長：富川悟 幹事：植倉一正

発行日 / 2014年3月11日
2013-2014/33

Vol.35

No. 1686

hp:http://naraomiya-rc.jp
E-mail : info@naraomiya-rc.jp
2013-14年度当クラブテーマ

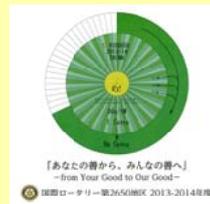
『ガバナー一年度に向け
意義ある奉仕活動をしよう!』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 坂本 克也

「あなたの善から、
みんなの善へ」



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日のお客様

●高木 康弘 様 (奈良RC)

会長報告

改めましてこんばんは。理事会報告の前に、森山さん、お久しぶりでございます。無茶をなさらず、身体ご自愛下さい。よろしく。
 先週の金曜日、県下のロータリークラブの会長さんみんなに招待状が入っていたかと思いますが、あべのハルカスの内覧会に行っていました。60階(300m)から観る景色は、昼から天気も非常に良くなり、難波の街が本当に近くに、また梅田の街も近く観えました。そして、35階のマリオットホテルのスイート(1泊35万円)は、立派なお部屋でした。聞きますと部屋数は300程あるそうですが、オープンからしばらくはずっと満室らしいです。最初は皆さんそういう形で行かれると思います。マリオットホテル、立派なホテルでした。それでは本日の理事会報告を致します。

○報告事項

- ロータリー希望の風奨学金について。
これは2月27日に坂本ガバナーより礼状が届いております。
- ローターアクトクラブ分担金について。
これも2月26日、例年通り、3万円を地区に送金致しました。
- ガバナー賞について。
2月27日付で通知が参っております。「グッドチェンジ賞」創立35周年記念事業で頂きました。このグッドチェンジ賞というのは継続 事業等を思い切った見直しをなされた事業として頂いております。

例会プログラム

第34回 3月11日
通算1686回

1. 開会の点鐘
2. ソング
「我らの生業」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 会員卓話 増井義久君
「インターアクトクラブ」
について
6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第33回 3月4日
通算1685回

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 1+24名
 ◎出席義務者数 48名
 ◎欠席者 12名
 ◎出席者 54名
 ◎出席率 81.82%

第31回 2月18日
通算1683回の修正

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 2+22名
 ◎出席義務者数 49名
 ◎欠席者 6名
 ◎補填者 1+3名
 ◎出席者 65名
 ◎出席率 95.59%

○審議事項

- 社会奉仕委員会担当のクラブ討論会について。
野崎委員長より報告が有り、どのような内容にするかは追って連絡するとの事です。継続（審議）となりました。
- RYLAについて。
山本尚永青少年奉仕委員長より報告があり、承認致しました。
- 米山奨学生のカウンセラーについて。
4月より新しい奨学生が参ります。中国人の女性です。小川祥夫さんにカウンセラーをして頂くことが承認されました。小川さん、宜しくお願い致します。
- 第3回情報集会について。
富川副会長より3月19日、24日、27日、28日の4回に分けて行うという話があり、承認されました。また追って皆様方には富川副会長より案内を頂けると思います。
- 次年度地区委員について。
インターアクト委員として今年度増井さんをお願いしておりますが、次年度は山本尚永さんに替わって頂きました。それと、今年度広報・雑誌委員で行って頂いている高野さんには引き続き、次年度も地区に広報・雑誌委員として出席して頂きます。
- 出席免除申請について。
2名の方から申請が出ております。お一人は北神さん。もう一人は小林さんです。北神さんについては問題なく承認されましたが、小林さんについては色々意見が出ました。慎重審議の結果、最終的には定款細則に則り承認されました。
- いのちの電話への寄付について。
例年通り3万円を寄付する事が承認されました。
- その他。
傘寿で成田さん、山本直明さん、金星さんの3名についてお祝いをする。そして米寿を迎えられた名誉会員の竹川さんについて、名誉会員も会員（の規定に）入るのかどうか、となりましたが、名誉会員も会員であると謳っていますので、竹川さんもお祝いすることが決まりました。御祝は年度末家族親睦例会で行いたいと思います。3名の方、当日は必ず出席して頂きます様宜しくお願い致します。

植村会員から「ワイン同好会」を作るのを認めて欲しい、と提案がありました。全員一致で承認致しました。当クラブにはこれで、「山歩き同好会」「囲碁同好会」「ゴルフ同好会」「写真同好会」そして今、5つ目の「ワイン同好会」ができました。大いに活動して頂けたらな、と思います。
以上で報告を終わります。有難うございました。

委員会報告

定款細則検討委員会：飯田委員長

今日状差しに2013年度の手続要覧が配布され、お手元に届いたかと思えます。その中のP. 201から、今年度規定審議会で改定されました新しい定款細則が掲載されております。ご覧頂きまして、現在、定款・細則・事務取扱内規について検討中ですので、もしご意見がございましたら、文書で、およそ10日以内に植倉幹事までご提出頂きます様お願い致します。

雑誌・広報委員会：北神委員長

今日状差しに「ロータリーの友」の3月号のP. 19～ですが、今年7月よりRI会長に就任されます台湾の黄其光（ゲイリー C.K. ホァン）さんの記事が載っておりますので、ご紹介させて頂きます。P. 20になりますが、「新会員の入会を妨げる要因は何だと思えますか」という問いに対し、「ロータリーは男性だけのクラブだと思っている人が、依然として多いことです。中にはそうあるべきだと思っているロータリアンもいます。彼らは保守的になりすぎているのです。このことは、日本で会員が減っている理由の一つだと思えます。しかし、韓国、台湾、インドでは変化が起きており、女性会員が増えています」ということを書いておられます。我がクラブも女性会員について色々検討した訳ではございますが、今後考え直さなければいけないのかも知れないと思いました。

そして次に、「会長任期の大半を旅先で費やすことになりましたが、特にどの地域に注目していますか」という問いの所で、「日本へのサポート。日本は会員増強において大きな課題に直面しており、変化が必要だとされています。日本のロータリアンは、本当に素晴らしい人たちです。中国も外すことができません。いつの日か中国が解放されれば、会員増強における問題の半分は解決するでしょう」と答えておられますが、特に日本に対して手厳しい考えをもっておられると考えております。

親睦活動委員会：谷川委員長

●春の家族親睦例会について、既に皆様のご自宅に案内が届いているかと思いますが、4月6日に京都方面に行く事になっております。是非多数のご参加をお願い致します。今日から出欠の確認を回覧致しますので、宜しくお願い致します。

●4月11日にある鷗尾の会のゴルフですが、今日が申し込みの締切になっております。もしお名前を書き忘れた方がおられましたら、私の方まで連絡をお願いします。

2014-2015年度RI第2650地区：大会・集会担当：野崎副幹事予定者

3月25日最終第4例会終了後、以前（2月18日）に武藤副幹事長予定者より説明がありました4月20日に地区研修・協議会を、我々奈良大宮ロータリークラブが担当する訳ですが、その時の責任者会議をしたいと思っておりますので、該当の方は3月25日例会終了後、こちらの部屋で約1時間ほどお時間を頂戴したいと思いますので、是非ともご出席の程、お願い申し上げます。

卓話

奈良市水道事業管理者 池田 修 様 「新しいインフラ・ビジネスの可能性」



こんばんは。奈良市水道事業管理者の池田と申します。ご紹介の通り、私は奈良に来てあと3～4か月で2年という事になります。元々は霞が関におりまして、水関係の仕事をしておりました。40代後半から民間に行き、今度はまた縁あって役所で仕事をさせて頂いており、喜んでおります。民間に行く転機になりましたのが、アメリカのワシントンD.C.にある世界銀行というところで働く機会を頂いた事です。世界銀行は主に途上国のインフラ整備に資金を融資する銀行ですが、そこで2年仕事をしておりました。この時の経験が、私にとってカルチャーショックでありまして、帰ってきて民間に行ったという事です。霞が関では当時の補助金を市町村の水道事業体につけることが仕事であり、より多くの補助金を取ってきて、配るのが優秀だという文化だったが、世界銀行では補助金は悪である、長期定期融資も悪である、

インフラ事業を長期継続するためには市場金利で資金を調達し、投資をし、料金を設定し、金利を払うという事を定期的にやらなければならない、という考え方でした。当時は90年代で、ベルリンの壁が崩れた時代で、市場原理主義の時代、役所が何かをするのは余計な事だという雰囲気の時でした。私はこの経験を踏まえ、公共事業の在り方に疑問を持ち、民間に行き、入札の改革など事業の効率化を目指し色々やりましたが、なかなかうまくいかないと悶々としていたところ、奈良市の中川市長とご縁があり、現在に至ります。自己紹介はこんなところです。

次に奈良市の水道事業のご紹介ですが、来月、4月から上下水道を統合し、奈良市企業局として新たに発足します。水道事業は行政がやっていますが、普通の公共事業とは異なり、企業みたいにやってくれということで、地方公営企業法に基づいてやっていく訳です。例えば複式簿記の採用、BS、PLを作って利益を出していきなさいということになっています。4月からは下水道料金で稼いで、資金調達し、投資し、サービスをするという考え方でやっていく事となっています。今回は上水道と下水道が一緒になるので普通ですと奈良市上下水道局となるのですが、企業としてやるということで、企業局という名称としました。

ところで役所で利益を出すというのは難しいことで、利益が出ると料金が高いのではないかと、いう事になって経営改善が難しいな、ということがあります。もっとも4月から統合する下水道は大変な赤字で、結構頑張らないといけないと思っています。そのためには、抜本的に何か新しいやり方をやらないと赤字の解消は難しいのではないかと考えており、民間活力の導入、最近の言葉で言いますとPPPの導入なども考えている訳です。



PPPとはPublic-Private-Partnershipといって日本語では官民連携と言ったりしています。つまり行政と違う経営手法を用いる訳です。民間と行政の連携では三セクは官民両方で資金を提供し合いSPCのようなものを設立する訳ですが、昔ですと資金も、人材もすべて行政が用意していました。今はその反省を踏まえ、民間がマジョリティでやる、行政は資金調達もやらない、SPCが自ら資金調達をし、投資をし、回収をするといったスタイルでやっていこうとなっています。PPPの言葉の前に一時PFI (Private-Finance-Initiative) というのが流行っていました。これはインフラ投資を民間にやってもらうというところで始まった訳ですが、PPPの場合は投資よりむしろ運営をやってもらう事に重点を置いています。我々が今考えているところでは、東部地区、都祁、月ヶ瀬あたりで民間の活力を生かしたスキームができないか考えています。奈良市は35万人ぐらいの人口ですが、東部地区で1.4万人ぐらいです。収益が水道で3億、下水で0.3億、コストは水道で3倍ぐらい、下水ではよくわかってないところもあるが10倍ぐらいかかっている。ここはちょっと頑張ればなんとかなるというものではなく、例えば、PCとインターネットを使った監視でやってみようと、今月ヶ瀬で実験中です。只、これだけだと焼け石に水で、検針を止めて申告制にする、行政は時々チェックに来る、というような事やPCやスマートホンで監視をするようになれば、オールボランティア、地元の人にお願することで行政が人員を配置しないというような事、企業局という立場から副業みたい

なものを考えていかないといけない状況です。

副業という、過疎地ビジネスというのがあります。上下水道の問題だけでなく、交通弱者の問題や食事の宅配、月ヶ瀬には温泉があったり、都祁にはパーキングがあったりするので指定管理者をやったり、そういったことを複合的にやらないと、利益を出すのは難しいと思っています。実施イメージとしては、インフラビジネスに取り組んでいる企業、地元の企業等に参加をして頂いてSPCを設立する。その時のマジョリティは民間がとるところとなります。神奈川などで行政がほとんど出資をしないSPC事例もあり、民間の皆さんに少ない出資、コスト削減につながるアイデアを公募で出して頂くような事を考えております。

奈良大宮RCの皆さんは、東部の方はあまりおられないのかもしれませんが、もし関心があれば応募頂きたいと思えます。

そんな事で、4月から上下水道局でなく、企業局ということで企業として利益を出す、という事をやっていきたいなということで皆様のご支援・ご協力を頂いて、奈良市の上下水道サービスを効率化が図れるようにやっていきたいと思っています。



ニコニコ箱

本日計 53,000円 累計 2,422,769円

- | | | |
|--------|--|---------------|
| 小西敏文 君 | 奈良市水道事業管理者 池田修様 | 本日の卓話有難うございます |
| 植倉一正 君 | 池田修様、本日の卓話、よろしくお願い致します。 | |
| 森山斗福 君 | 四ヶ月ぶりの例会出席です。まだまだリハビリ中ですが、よろしくお願い致します。 | |
| 山本直明 君 | 結婚記念日の綺麗なお花ありがとうございました。 | |
| 土谷宗一 君 | 結婚記念日に豪華なお花ありがとうございました。 | |
| 佐川 肇 君 | いよいよ花粉症の季節、当分うっとうしい日が続きます。誰かハワイへ連れてって。 | |
| 大塩栄作 君 | 連続欠席のおわび！娘のお供で南米4ヶ国イグアスの滝、マチュピチュ、ナスカの地上絵と旅をしました。1日ではたどり着けません。遠かったです。 | |
| 中村信清 君 | ニコニコ協力 | |
| 山本尚永 君 | ニコニコ協力 | |
| 倉田智史 君 | ニコニコ協力 | |
| 門脇伸幸 君 | ニコニコ協力 | |
| 鈴木 譲 君 | ニコニコ協力 | |
| 平方貴之 君 | ニコニコ協力 | |
| 西口栄一 君 | ニコニコ協力 | |

例会変更のお知らせ

3 月

■五條ロータリークラブ ■

・ 3月26日(水)・・・3月30日(日) 地区大会に変更。
※ビジター受付：3月26日12：00～12：30 南都銀行五条支店にて
行います。

■大和郡山ロータリークラブ ■

・ 3月31日(月)・・・定款第6条第1節(C)による休会。
※ビジター受付は致しません

■奈良西ロータリークラブ ■

・ 3月20日(木)・・・定款第6条第1節(C)による休会。
※ビジター受付は行いません

4 月

■五條ロータリークラブ ■

・ 4月2日(水)・・・定款第6条第1節(C)による休会。
※ビジター受付：致しません

■生駒ロータリークラブ ■

- ①平成26年4月2日(水) 18：00～の例会は
例会場をアントレいこま①R階に変更致します。
 - ②平成26年4月16日(水) 18：00～の例会は家族親睦お花見例会の為、
例会場を 京都「菊乃井」本店 に変更致します。
 - ③平成26年4月23日(水) 18：00～の例会は
例会場を「あやめ館」TEL0742-45-0185に変更致します。
 - ④平成26年4月30日(水) 18：00～の例会は休会致します。
(定款第6条第1節(C)により)
- ※①③は通常の例会受付となります。
ビジタフィーは①は3,000円③は4,000円です。
②④は申し訳ございませんが、ビジター受付を行いません。

次週の例会

平成26年3月18日(火)

卓話 奈良女子大学附属中等教育学校 教諭

東日本大震災復興支援委員 森井 史 氏

演題 「被災地を忘れない～OECD東北スクールの取組み～」